



オリジナル中敷きを使用した 靴を左右正しく履くための指導

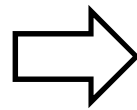
—特別支援学校小学部に在籍する自閉症児を対象に—



問題と目的

→特別支援学校ではよく行われる。

靴を左右正しく履くための指導



- ・上靴,運動靴,中庭に出る際に履く靴と1日の中で何回も指導場面がある。
- ・その場での口答の指示や教員が靴を揃えていても,定着せず1人で正しく履けない。

そこで・・・

本人が興味のあるイラストを靴の中敷きとして置き,指導を行った

教材を準備し,先行条件(A)と結果(C)を操作しての取り組み

《標的行動》

靴を履く際,靴を左と右に正しく置き,(靴を履く。)

対象児のプロフィール

- 特別支援学校 小学部1年 女子（7歳）
- 自閉症
- 太田のstage：Ⅱ

対象児の靴を履く際の実態

- 下駄箱から靴を投げ落とし、足元を見ずに足を靴の中に突っ込んで、履こうとする。
- 教員が指示をした際は靴を見るが、左右を自分で揃えることは難しい。
- 左右逆に靴を履いても、そのままている。
- 靴を履いてもかかとを踏んだままていることが多い。

指導場所 下駄箱にてオリジナル中敷きを選択。

学校の玄関

本人の好きな
中敷きを上靴に
セット



教材

オリジナル中敷き

下駄箱に設置

指導前に教材の作成

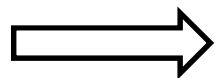
⇒ 本人が好きなキャラクターを中敷きとして作成。左右を正しく合わせることでイラストが完成。



記録方法

事象記録法

左右正しく靴を履いたかどうかを介入前後で比較(AB法)



《従属変数》

- ・ 玄関で左右正しく靴を履いたかどうか(指導場面)
- ・ 1日の中で左右正しく靴を履いた割合(般化場面)

これらを測定し、
指導が本児の
左右正しく靴を履くことに及ぼす影響を測定した

指導場面ではどれくらい左右正しく靴を履くことができたのか?

1日の中で般化場面において左右正しく靴を履くことができた割合はどれくらいか?

家庭への聞き取りの結果、どれくらい左右正しく靴をはけるようになったのか?

指導方法

下駄箱付近のイスに座る

教員の行動

対象児の行動

『今日はどれにしますか?』と本児に聞く

中敷き一覧から、『これ』と選ぶ

YES
中敷きを本児の上靴にセットする

上靴を意図的に左右、逆にして
下駄箱に入れる

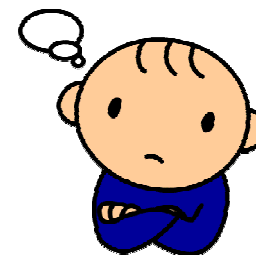
下駄箱から上靴を取り出して
左右正しく並べる

YES
上靴を履く

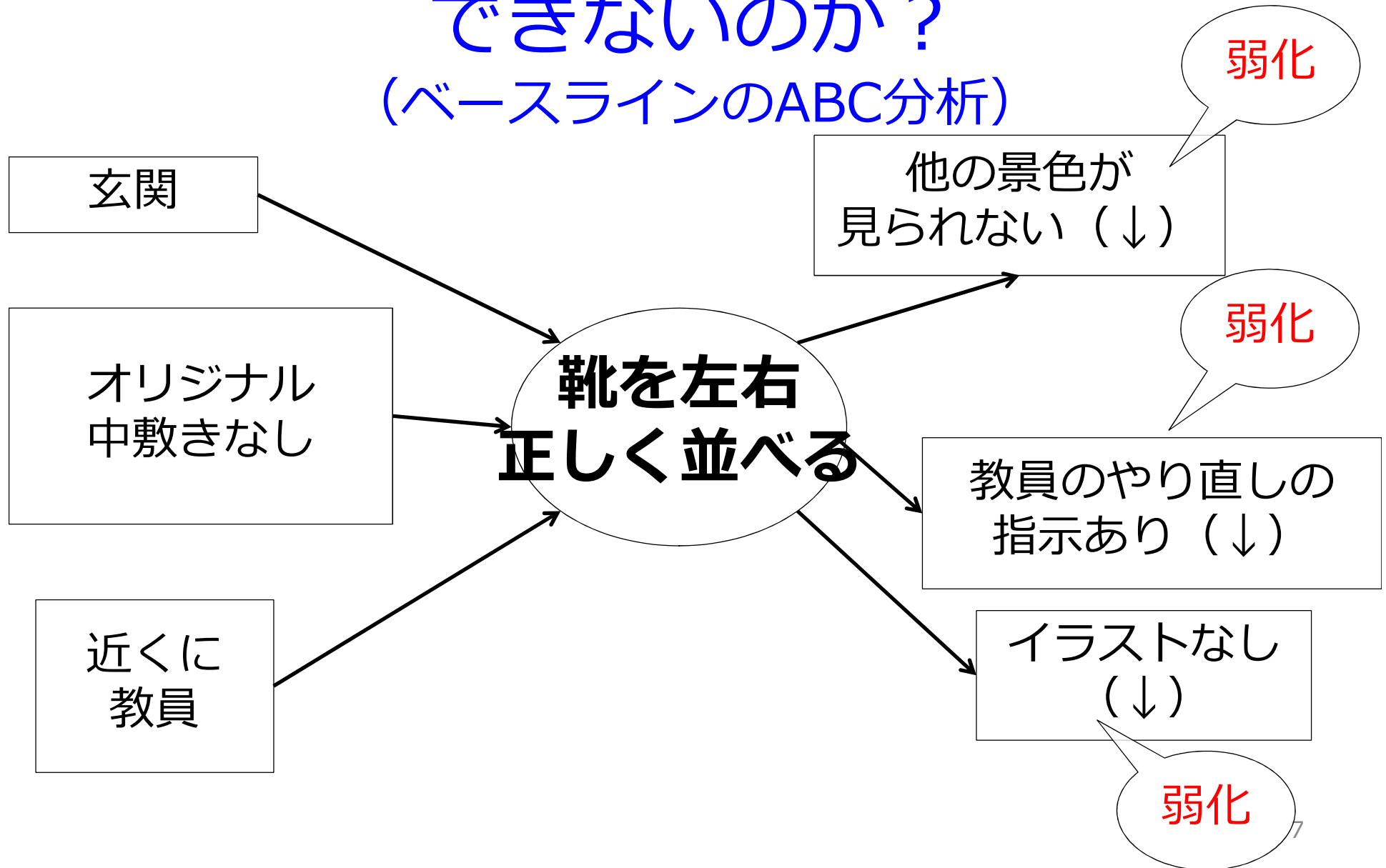
『すごい。上手』と賞賛する

NO
中敷き一覧を目の
前に提示する

NO
『ぴったんこ』と言
葉をかけ、靴を揃え
る仕草をした後、上
靴を下駄箱に入れる

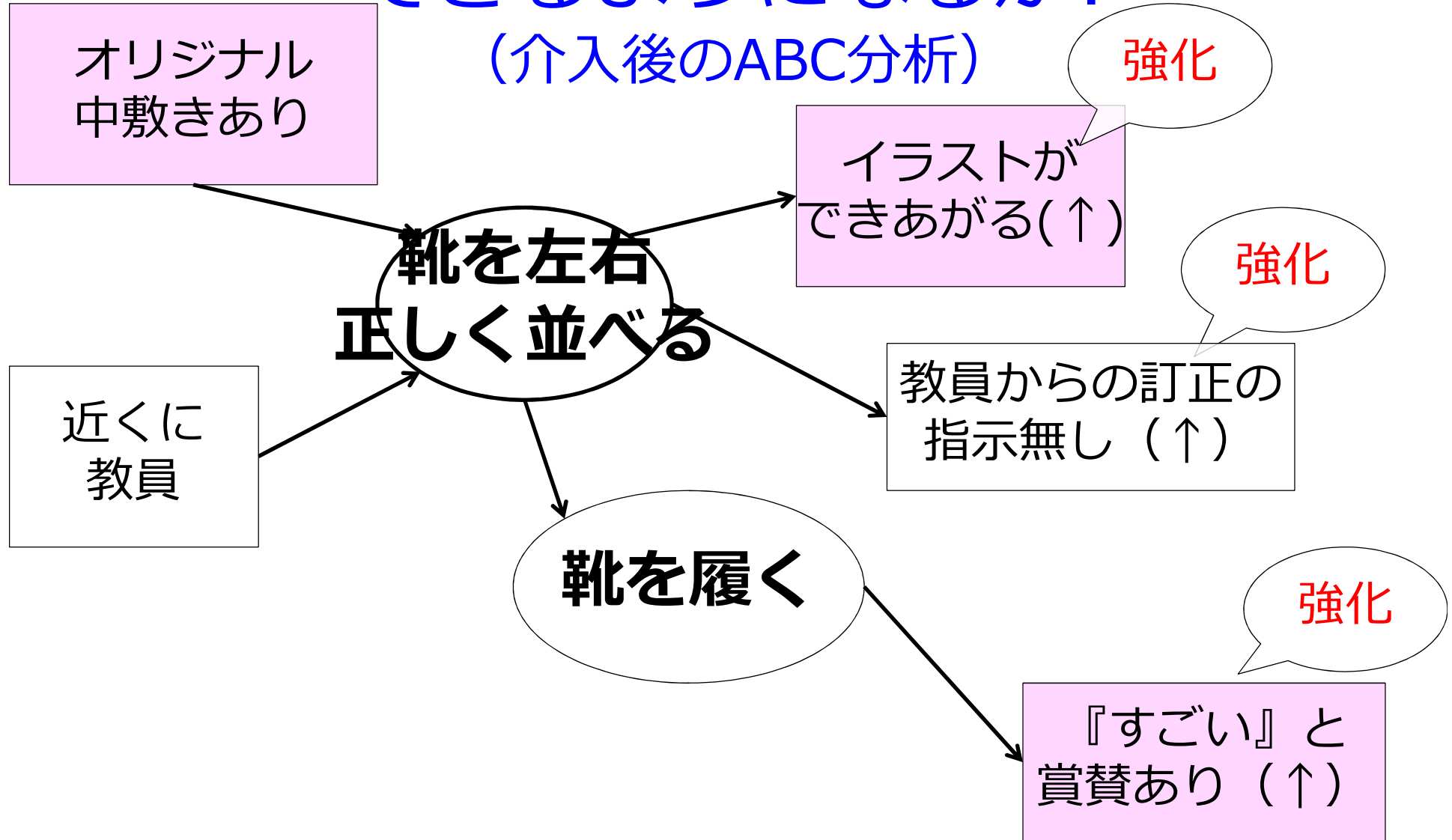


なぜ左右正しく上靴を履くことが できないのか？ (ベースラインのABC分析)

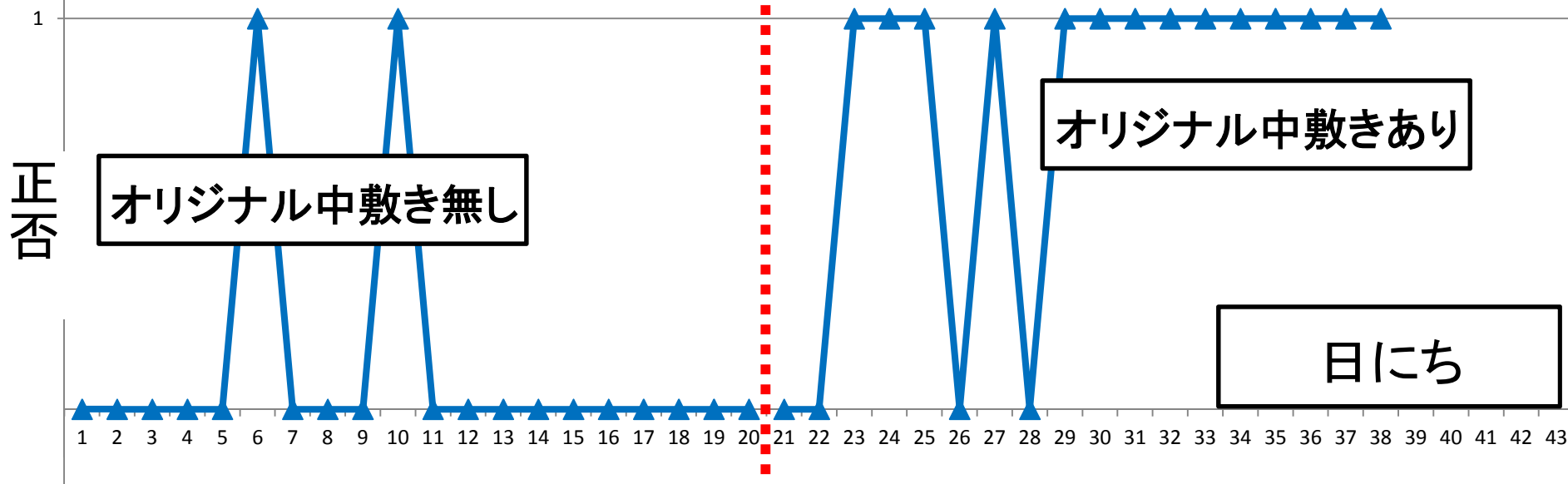


どうすれば左右正しく上靴を履くことができるようになるか？

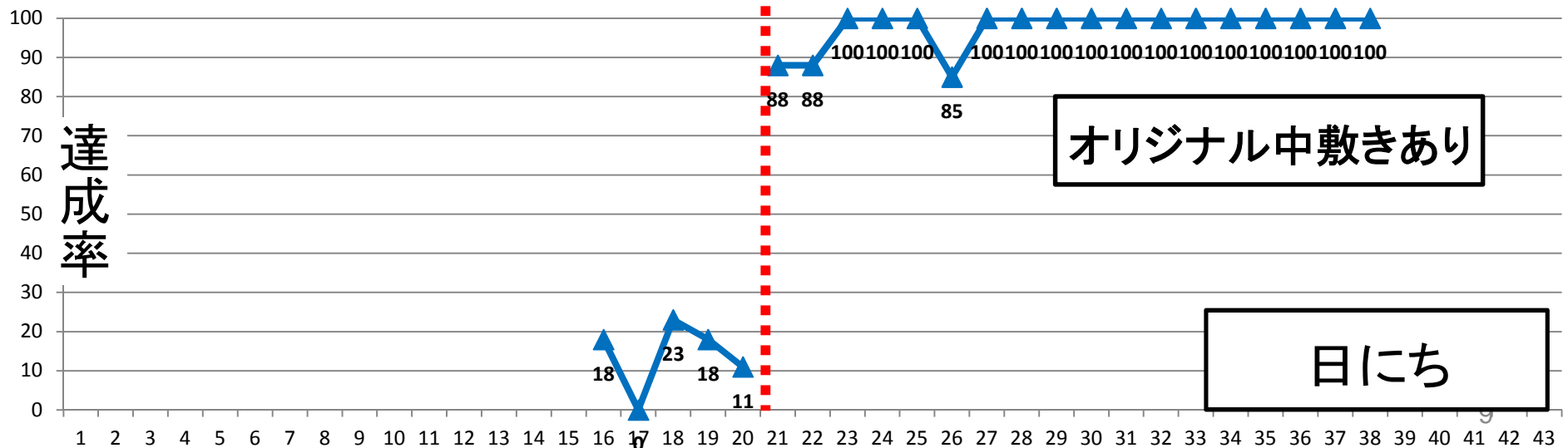
(介入後のABC分析)



左右正しく履けたか?



1日の中でどれくらい左右正しく履けたか?(般化場面)



結果と考察

- 指導場面において,オリジナル中敷きでの指導の結果,上靴の左右を揃えることができるようになった。
- 般化場面でも,オリジナル中敷きを使用した指導を開始した後,靴の左右を揃えることができるようになった。
- 今回の介入を行った結果,般化場面での靴の左右を揃える割合は14%(5日間平均)だったのが,介入後は97%(18日間平均)に上昇した。
- 靴の左右を揃えることについて,本人の好みのイラストのついた中敷きを使用することについては効果があったと考えられる。

保護者の方の感想

- オリジナル中敷きを家庭で使用することで、よく靴を見るようになり正しく履けるようになった。
- 足がしもやけになったので一端中止したら、やはり靴を見なくなった。

課題と次のステップ

- オリジナル中敷きがイラストをラミネート加工した製品のため、長時間使用の結果、足の指がしもやけになった。
- 長靴やサンダル等、中敷きを入れにくい靴に関してはオリジナル中敷きを使用することができない。
- 家庭でも実践可能な教材の必要性。
- 身体に優しい素材での中敷き作成の必要性。
- 中敷きサイズをフェードアウトし、小型化。